

## ご挨拶

団長 渋谷 美樹

本日はお忙しい中、藤枝市民吹奏楽団第35回定期演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。昭和55年7月の楽団結成以来、毎年欠かさず開催して参りましたこの演奏会も、お陰様にて第35回を迎えることが出来ました。今日まで活動を継続できましたのは、地域の皆様の深いご理解と、関係する団体の皆様のご尽力、ご協力のお蔭であると、深く感謝を申し上げる次第です。特に志太マンドリン・ギター・アンサンブルの皆様、大井川吹奏楽団の皆様には、長期に亘って私達の定期演奏会を支えていただきました。本当にありがとうございます。結成当初31名でスタートした楽団も団員が徐々に増え、構成する年齢層も厚くなりました。演奏面ではまだまだ課題もありますが、楽しく演奏をするという同じ目標を持って、今後さらに精進をし、市民の皆様により愛される楽団となりますよう努力をしております。今後ともどうかよろしく願いいたします。さらに仲間が増え、音楽の輪が広がっていくことを願っています。今回の演奏会では、「今も昔も吹奏楽大好き」のテーマで、楽団結成の頃に多く演奏された曲から、最近の中高生が演奏する曲まで、バラエティーに富んだ選曲をしました。どうか最後までごゆっくりとお楽しみください。

### 藤枝市民吹奏楽団～チャーミングな仲間たち～

Conductor / 渋谷美樹 長谷川淳一

#### Flute & Piccolo

大石 緑  
木部 孝信  
小泉 佳名子  
新村 宏美  
廣瀬 順子  
藤淵 雅代

#### Oboe

牧野 早央里(賛助)

#### Fagotto

山田 有希子(賛助)

#### Alto Saxophone

池谷 和彦  
上原 秀之  
佐藤 英子  
三浦 文恵

#### Tenor Saxophone

岩堀 毅彦  
清水 至亮  
杉本 年希

#### Baritone Saxophone

岩淵 弥紗

#### Horn

河村 桂輔  
岸本 昌子  
杉浦 勉  
山崎 真左乃

#### Trumpet

池ヶ谷 肇  
大石 孝之  
塩谷 あすか  
塚田 聖史  
松永 優

#### Trombone

池田 祐二  
後藤 重紀  
篠原 泉  
白鳥 智也  
中山 靖久  
村松 佳奈

#### Euphonium

塩谷 葵  
西原口 祥子

#### Tuba

磯部 孝雄  
平澤 輝一  
古井 亜季奈

#### String Bass&Electric Bass

長谷川 淳一  
山内 瑞城

#### Percussion

市川 晴香  
上原 明美  
小野田 綾子(賛助)  
沢田 有司  
渋谷 美樹  
渋谷 裕紀子(賛助)  
杉浦 真太郎

#### B♭ & E♭ Clarinet

池田 千里(賛助)  
岩ヶ谷 美代子(賛助)  
齋藤 哲夫  
杉浦 香織  
杉本 年希  
田島 美加  
永田 晋之介

#### Bass Clarinet

望月 洋

急募 クラリネット 私達と一緒に演奏しませんか?

## 団員募集中

- 演奏経験のある方 (楽器を用意できる方)
- ブランクがある方、藤枝市民以外の方でもOKです! (高校生の方は保護者の同意が必要です)

お気軽にお問合わせください

090-9949-4764

(楽団事務局)

### 一年間の活動

- H.26. 7. 6 第34回定期演奏会(ゲスト・島田市少年少女合唱団)  
7.26 駅前商店街納涼夏まつり  
8.31 団内ポーリング大会  
10. 4 高洲中学校PTA教養講座(高洲中学校吹奏楽部と合同演奏)  
10.26 藤枝産業祭  
11. 9 ブラバンストリート(雨天のため中止)  
11.22 市民文化祭(主管運営及び青島中学校吹奏楽部と合同演奏)  
H.27. 1.31 藤枝市文化協会創立60周年記念式典  
4.26 蓮華寺池公園 藤まつり  
5.24 ミュージコ吹奏楽フェスティバル  
5.31 富士山静岡空港開港6周年記念イベント(雨天のため中止)  
6.21 第35回定期演奏会

<http://charmingbrass.com>

第35回定期演奏会 実行委員/杉浦 勉、永田晋之介、中山靖久

# 藤枝市民吹奏楽団

## Charming Brass

# 第35回 定期演奏会

2015.6.21 焼津市大井川文化会館 ミュージコ

【主催】藤枝市民吹奏楽団 Charming Brass

【後援】藤枝市 藤枝市教育委員会 焼津市教育委員会 島田市教育委員会 藤枝市文化協会  
静岡新聞社・静岡放送 K-mix FM島田



司会 梶山 美佐

## 第1部

指揮 長谷川 淳一

- 1 復興への序曲「夢の明日に」 岩井 直溥 作曲
- 2 軍師官兵衛 メイン・テーマ 菅野 祐悟 作曲 金山 徹 編曲
- 3 アメイジング・グレイス  
AMAZING GRACE 作曲者不詳 八木澤 教司 編曲
- 4 吹奏楽のための第二組曲  
SECOND SUITE for BAND Alfred Reed 作曲
  - I . Son Montuno
  - II . Tango ("Sargasso Serenade")
  - III . Guaracha
  - IV . Paso Doble ("A la Corrida!")

## 第2部

指揮 渋谷 美樹

- 1 スーパーマリオブラザーズ  
SUPER MARIO BROS. 近藤 浩治 作曲 星出 尚志 編曲
- 2 妖怪ウォッチコレクション  
アニメ「妖怪ウォッチ」より 宮川 成治 編曲
- 3 ひまわりの約束  
アニメ映画「STAND BY ME ドラえもん」主題歌 秦 基博 作曲 西條 太貴 編曲
- 4 「アナと雪の女王」よりハイライト  
Highlights from FROZEN Sean O'loughlin 編曲
- 5 台所用品による変奏曲  
VARIATIONS on A KITCHEN SINK Don Gillis 作曲  
【一緒に歌いましょう】
- 6 上を向いて歩こう 中村 八大 作曲 山下 国俊 編曲
- 7 アフリカン シンフォニー  
African Symphony V.McCoy 作曲 岩井 直溥 編曲

### 1 復興への序曲「夢の明日に」

- ここがポイント
- 1) 復興を願って作曲
  - 2) ポップスの雰囲気

昨年逝去した岩井氏が、2013年の全日本吹奏楽コンクール課題曲として書いた曲です。この年のコンクール出場校の約40%がこの曲を取り上げたというデータもあり、演奏したことがある人も多いでしょう。表題の「復興」とは、言うまでもなく2011年3月に発生し、①の地域（青森、岩手、宮城、福島、茨城）などに甚大な被害をもたらした東日本大震災のことです。ロックのリズムやジャズなどで用いられる複雑な和声や、1950年代のダンスホールの雰囲気を彷彿とさせ、課題曲としては異色の作品です。今回私たちは「課題曲」としてではなく、ポップスの雰囲気をより重視して演奏したいと思えます。そしてまだ緒についたばかりの復興を、遠くからではありますが祈念したいと思えます。



### 2 軍師官兵衛 メインテーマ

- ここがポイント
- 1) 大河ドラマテーマ曲
  - 2) 哀愁を帯びたメロディ

2014年4月に始まったNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」オープニングテーマ曲です。



主人公の黒田官兵衛は、室町時代末期の戦国時代に豊臣秀吉の軍事的な指南役となり、「この男がいなければ豊臣秀吉の天下はなかった」とまで言われた人物です。ドラマは官兵衛の生涯を劇的に描いた作品でした。官兵衛は②の播磨国（兵庫県）で生まれたと伝えられています。信長や秀吉に仕えた後、③の筑前国（福岡県）で「如水」と改名し、クリスチャンとして穏やかに生涯を終えたと言われています。息子の黒田長政は福岡藩の初代藩主です。「黒田節」で有名ですね。曲は激しい強弱の抑揚のなかに3拍子の哀愁を帯びたメロディが折り重なるように演奏され、印象深い作品となっています。

### 3 AMAZING GRACE

- ここがポイント
- 1) 作曲者不詳の賛美歌
  - 2) 奴隷売買の痛烈な悔恨

直訳すると「驚くべき恵み」。作曲者不詳で、スコットランド民謡とも19世紀にアメリカ南部で作られたとも諸説があります。この曲が世界的に歌われるようになったのは、1750年頃に④のアメリカ南部を中心に黒人奴隷貿易を行っていたジョン・ニュートンが、晩年に奴隷売買に関わったことに対する痛烈な悔恨と神の愛に対する感謝の言葉を、このメロディにのせて作詞してからです。今回は賛美歌を思わせる管楽器のハーモニーに、アメリカ南部発祥のブルースの雰囲気を散りばめながら演奏したいと思います。



### 4 SECOND SUITE for BAND (LATINO-MEXICANA)

- ここがポイント
- 1) 中南米音楽を題材
  - 2) リードの代表作のひとつ

作曲者のアルフレッド・リードはアメリカを代表する作曲家で、特に吹奏楽界では彼の名前や作品を知らない人はいないと言っても過言ではありません。この曲は彼の代表作のひとつで、キューバやブラジル、アルゼンチン、メキシコなどのラテンアメリカ諸国で伝統的に演奏されてきた独自の歌やダンスなどを題材にした4楽章からなる組曲です。

#### I. Son Montuno

⑤のキューバ発祥の大衆音楽を題材にしています。「Son Montuno (ソン・モントゥーノ)」とは、2拍子の軽快なリズムで、曲の主題を表す「ソン」という部分と、それを展開させて楽器や歌の掛け合いなどが行われる「モントゥーノ」という部分で構成される形式です。つまりひとつの曲で延々と踊るために工夫された形式です。この曲ではその形式は明確に表現されていませんが、人々が軽快に踊る様子を思い浮かべながらお聞きください。

#### II. Tango ("Sargasso Serenade")

ここでの「Tango」は、よく知られた情熱的なコンチネンタルタンゴではなく、⑥のアルゼンチンで発祥したタンゴが⑦のブラジルのサンバなどのリズムと融合したもので、憂さを秘めたタンゴです。「Sargasso」(サルガッソ)とは⑧に示された海域の名称で、世界一透明度が高く穏やかな海と言われています。「Serenade」(セレナーデ)とは「小夜曲」。静かな夜の海辺で愛する人と言葉を交わす、そんなイメージが幻想的な旋律で奏でられます。

#### III. Guaracha

「Guaracha」(グアラチャ)はスペインからキューバや中南米に広がった歌や舞踏の音楽で、滑稽な歌詞がつけられていることが多く、酒場などで陽気に軽快に演奏・歌い踊られます。この曲のモチーフになっているのは⑨のアルゼンチンの酒盛りの歌です。

#### IV. Paso Doble ("A la Corrida!")

4楽章はスペインから⑨のメキシコに伝わった闘牛場の行進曲「パソ・ドブレ」をモチーフにしています。「Corrida」(コリダ)とはその名のとおり闘牛のこと。ファンファーレが鳴り響く闘牛場。静かに神に無事を祈るマタドール。そして大勢の観客のなかで闘牛が始まります。マタドールの華麗で素早い動き、それに呼応する観客の声援、ひらめく赤い布。中間部からはフラメンコのリズムが加わり華やかにエンディングを締めくくります。